

プランジャー測定対象エレベーターの技術情報**プランジャー測定対象エレベーターの技術情報**

「昇降機の定期検査報告における検査及び定期点検における点検項目、事項、方法及び結果の判定基準並びに検査結果を定める件等の改正について（技術的助言、平成 28 年 11 月 1 日付け国住指第 2606 号）」において、平成 29 年 4 月よりプランジャーストロークを測定しなければならないエレベーターやプランジャーストロークを直接又は製造者が指定する方法による、技術情報です。

本資料の巻上機型式は下記の型式です。

P8-3000-A（WR-30 型・3000 型）／P10-3500（WR-35 型・3500 型）／P12-4500（WR-45 型 4500 型）
／P15-6000（WR-60 型・6500 型）

本件についてのお問合せ
株式会社 エミック 技術部
TEL 011-521-7199
FAX 011-521-7212

プランジャー測定対象エレベーターの技術情報



昇降機検査員等（専門技術者）の方以外に、開示しないで下さい。

所有者や管理者の方は原則、機械室や昇降路に入らないで下さい。



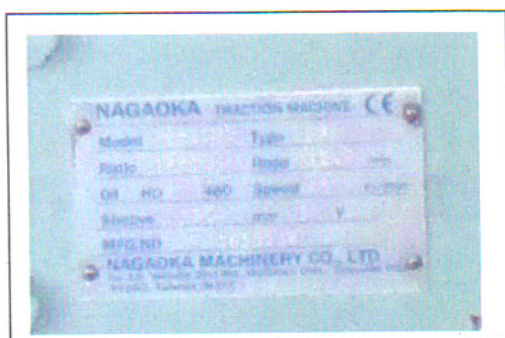
昇降機検査員等は安全に十分注意をして、検査対象の機器をよく確認の上、実施して下さい。

本書の記載内容は予告なく変更される場合がありますので、検査前には必ず弊社のホームページを確認して下さい。

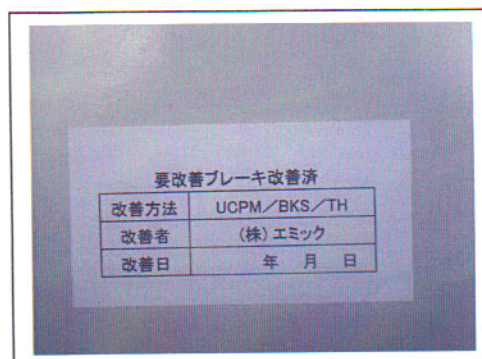
要改善ブレーキを改善する為、弊社の【戸開走行保護装置（UCPM）】の取り付けを推奨します。

弊社の「要改善ブレーキ」の判別方法は、巻上機に貼ってある「銘板」の巻上機型式から判別ください。

既に、改善している場合は、主制御盤表面に「要改善ブレーキ改善済み」のシールを取り付けていますので、要改善ブレーキかの判別をして下さい。



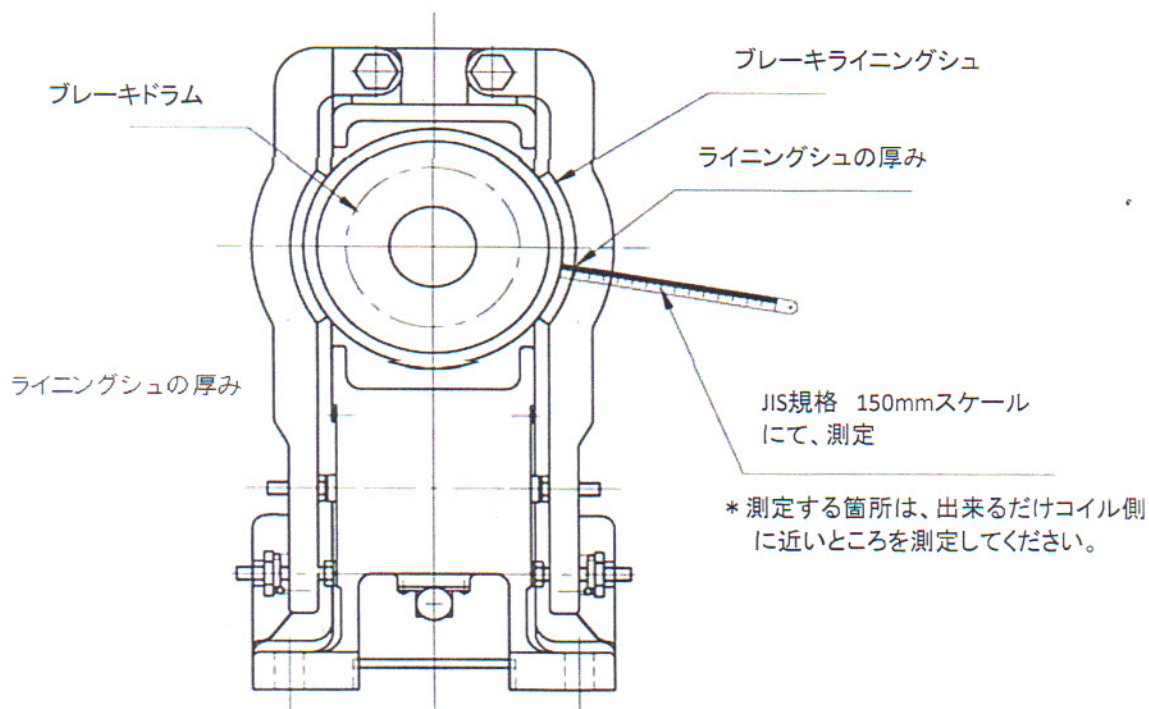
巻上機にある銘板タイプを確認して下さい



要改善ブレーキ改善済み（例）

プランジャー測定対象エレベーターの技術情報

NAGAOKA社製 巻上機ブレーキストローク検査方法

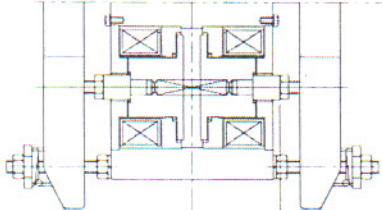
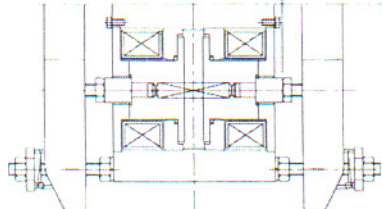
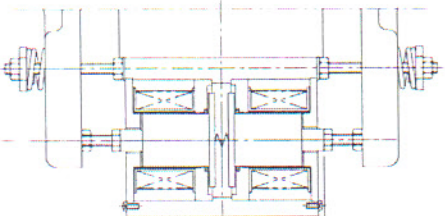
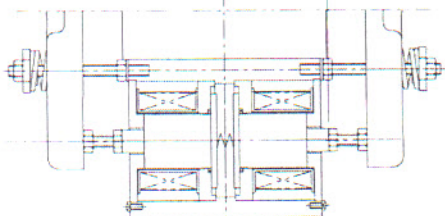


NAGAOKA社製 巻上機ブレーキパット(ライニングシュ)の交換値

巻上機型式/	初期値 (mm)	要重点点検値 (mm)	要是正值 (mm)	
WR-30	9	7	5.5	
WR-35	9	7	5.5	

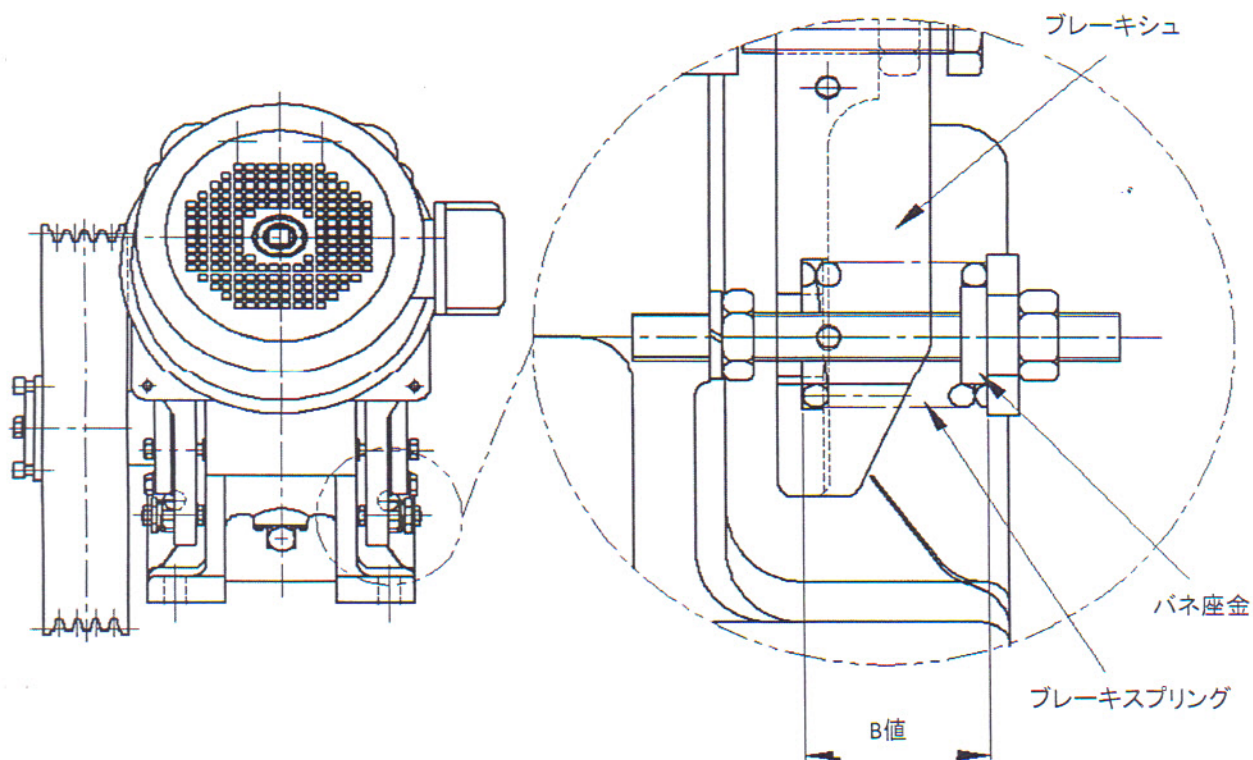
プランジャー測定対象エレベーターの技術情報

NAGAOKA社製 ブレーキプランジャストローク管理値(全開時と全閉時を測定して下さい。)

	巻上機型式	プランジャストローク管理値S(mm)
<p>ブレーキ全閉時</p>  <p>ブレーキ全閉時</p> <p>WR-30</p>	WR-30	0.9±0.3
 <p>ブレーキ全開時</p> <p>WR-35</p>		
 <p>ブレーキ全閉時</p> <p>WR-45</p>	WR-45 WR-60	1.3±0.4
 <p>ブレーキ全開時</p> <p>WR-60</p>		

プランジャー測定対象エレベーターの技術情報

NAGAOKA社製 ブレーキバネ基準値

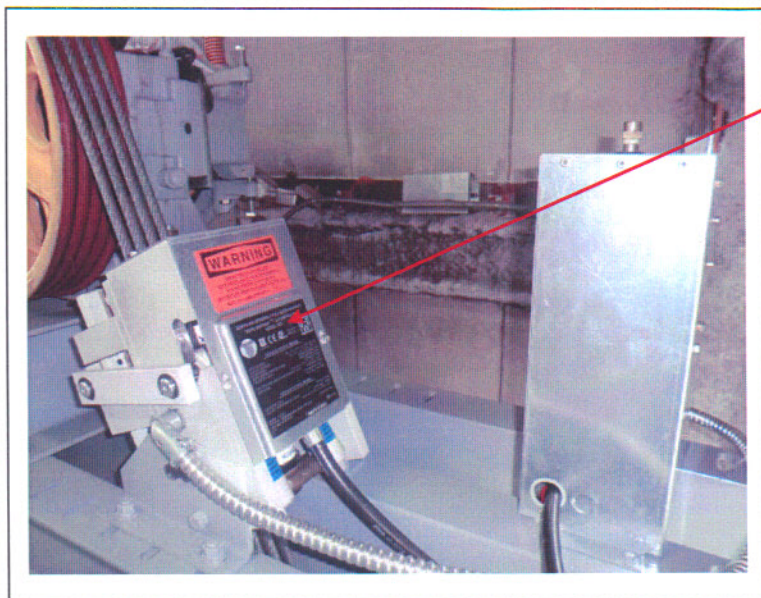


巻上機型式	積載(KG)	バネB値(mm)	バネ自由長(mm)	バネ力(Kgf/mm)
WR-30	400	25±1.5	30	5.8
	560	24±1.5	30	5.8
WR-35	560	25±1.5	30	5.8
	630	24±1.5	30	5.8
	700	24±1.5	30	5.8

プランジャー測定対象エレベーターの技術情報

NAGAOKA 製 ブレーキ改善措置内容

① 弊社の【戸開走行保護装置 (UCPM)】の取付



ロープキャッチ

② 温度センサーの取付

現在写真準備中